



なのはな農園（館山市広瀬地区）
龍崎 滋さん（父） 龍崎 幸恵さん（娘）
龍崎さん夫妻と子2人の4人で農業を営んでおり、直売を意識した少量多品目の栽培で、この土地で採れる農産物のほとんどの種類を作っています。

○栽培作物について

水稲（米）、露地野菜、花の栽培をしています。

○スイカ&メロンの品種について

スイカは小玉2種類（マダーポール、姫まくら）、大玉2種類（紅まくら、ブラックポール）の計4種類を栽培しています。メロンはマスクメロンを栽培しています。

○栽培のスケジュール&栽培の大変さ

スイカは4月に種蒔きを行い、整枝作業を経て7月に出荷をしています。メロンは3月下旬〜4月上旬で種蒔きを行い、4月上旬に鉢上げ、整枝作業などを経て7月に収穫を行います。どちらも4か月程で栽培可能です。

枝が伸び放題になってしまうと実に栄養が行き渡りにくくなってしまいますので、整枝作業は大変ですがとても重要な作業になります。ここでは書き表しきれない程の作業が種蒔きから出荷までにはあるのですが、右記の作業以外に、病害虫対策や栽培が長期にわたるので健康状態の維持が大変です。美味しくするためには昼夜の気温差が大事になってくるのですが、近年は熱帯夜が多く気温差が生まれにくくなっているので年々栽培が難しくなっています。

○農産物の魅力

季節に合った地元の農産物を提供したいという思いで農業に取り組んでおり、夏と言えばスイカとメロンだと思いませんか？どちらも非常に手間がかかる作物になりますが、季節感はもちろん食味やみずみずしさが抜群の夏らしい食べ物です。長年にわたり培った栽培技術を生かして、美味しいものを地域の皆様に届けたいです。

○収穫量について

1haほどの畑で栽培を行っています。スイカの年間収穫量は約1000個。メロンは約300個になります。早朝から収穫作業を行います。

今後の展望について

今後は次の世代に代替わりしていくので、後継者の農業経営が持続可能な形になるよう引き継いでいきたいです。そのためには作業の効率化や収益率など見直す点が多々あり、現状が良い形になっているとは思っていないので、農業経営の今後について後継者と一緒を考え、次の世代に繋いでいければと思います。

おすすめの食べ方

スイカもメロンも冷やしてそのまま食べてもらうのが一番です。スイカは収穫直後が1番おいしいので、店頭で買った場合は、なるべく早く召し上がっていただければと思います。

メロンの場合は追熟が必要になります。追熟期間は収穫後1週間程度になります。目安としては香りが出始めたら食べ頃になります。置きすぎるとメロンは糖度が高く発酵してしまうので気を付けてください。

消費者の皆様へ一言

地元の農産物を購入していただき本当にありがとうございます。私の考えとしては、皆様が食べて気が付いたことを生産者に伝えていただくとありがたいと思います。もし買って気になるところがあった場合は、生産者もしくはお店の人に言ってもらえると改善につながるので、評価を遠慮なく伝えていただければと思います。「地産地消」は地消してくださる人が産地を支えています。館山の食の発展のためにも様々な意見をいただくと大変ありがたいです。

【購入可能な直売所】

『南房総なのはな村』

営業時間：9：00～16：00
住所：千葉県館山市広瀬 1444
TEL：0470-36-4017
定休日：1/1～1/4

『道の駅 グリーンファーム館山』

営業時間：9：00～17：00
住所：館山市稲 274 番地
TEL：0470-29-7015
定休日：なし

『JA グリーン 館山店』

営業時間：9：00～17：00
住所：千葉県館山市安布里 448-1
TEL：0470-30-9211
定休日：1/1～3、毎月第2水曜日